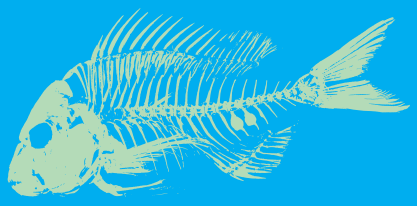
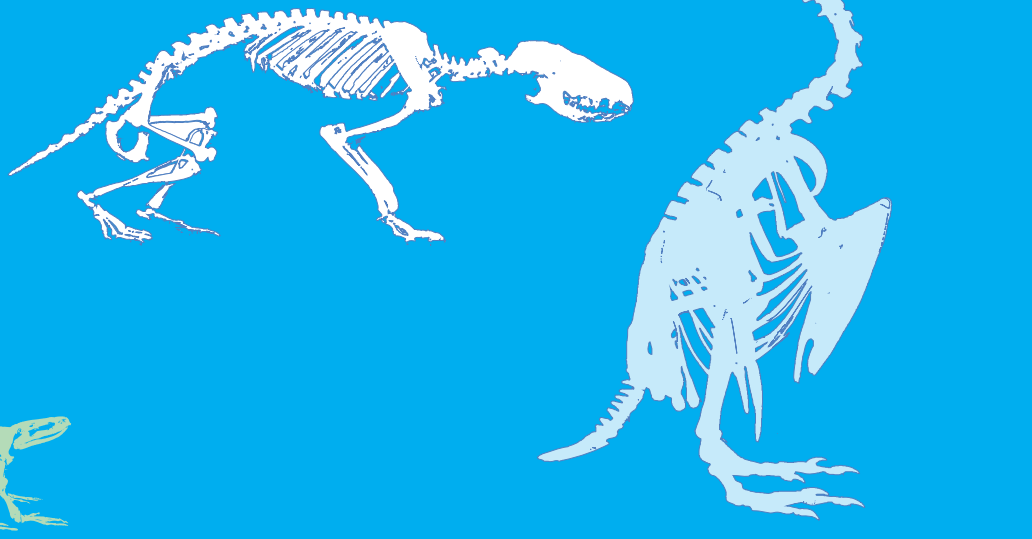
平成 29 年度夏季企画展

ホネの動物ランド

－ホネがわかる　ホネでわかる－





会期　2017.7.27（木）～ 8.27（日）

会場　大阪府立狭山池博物館 特別展示室　　入館無料

◎主催　大阪府立狭山池博物館・大阪狭山市立郷土資料館協働運営委員会（大阪府・大阪狭山市・狭山池まつり実行委員会）
◎共催　きしわだ自然資料館・特定非営利活動法人 大阪自然史センター
◎後援　南海電気鉄道株式会社、泉北高速鉄道株式会社
◎協力　大阪市立自然史博物館、大阪府立弥生文化博物館、公益財団法人 大阪府文化財センター、安部考古動物学研究所

大阪府立 狭山池博物館
Osaka Pref. Sayamaike Museum

〒 589-0007　大阪狭山市池尻中二丁目　☎ 072-367-8891
開館時間：午前 10 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
休館日：毎週月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌日）
http：www//sayamaikehaku.osakasayama.osaka.jp/

ホネの動物ランド －ホネがわかる　ホネでわかる－

会期 2017.7.27(木)～8.27(日)

◎展示内容

Ⅰ　ようこそ！ホネとはくせいの部屋へ

哺乳類、鳥類、両生類、は虫類などの骨格標本や剥製を通じて、脊椎動物の体のつくりや、姿かたちの多様性を骨格と剥製を見比べることで紹介します。

Ⅱ　遺跡から出土したホネ

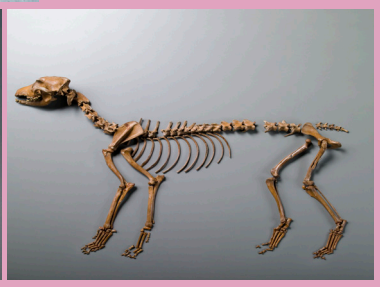
大阪府の亀井遺跡から見つかった、約 2000 年まえのホネ（動物骨）やきわめて良好な状態で見つかった二匹（オスとメス）のイヌの全身骨格、そして雄イヌをもとに製作された復原模型（なまえはカイト、海渡）もあわせて展示します。二匹のイヌの全身骨格を同時に展示するのは今回が初めてです。雌イヌははじめてのお披露目です。

亀井 1 号・2 号犬の出土状況

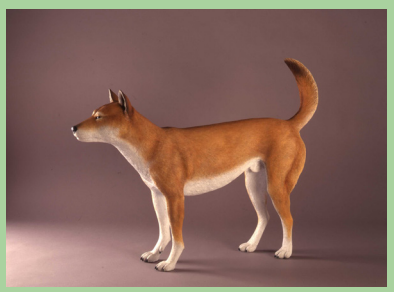
右側の黄色は 1 号犬（オス）、左側の茶色に見えるのが 2 号犬（メス）

公益財団法人大阪府文化財センター提供

亀井 1 号犬の全身骨格



亀井 2 号犬の全身骨格



亀井 1 号犬の復原模型

大阪府立弥生文化博物館提供

■博物館へのアクセス

■アクセス図

自動車の場合

博物館敷地内には大型バス・車いす利用者の駐車場があります。一般の車両は約 500 m西にある狭山池の北堤駐車場をご利用ください。大型バスでのご来館の場合は、事前にご連絡ください。

電車の場合

南海高野線「大阪狭山市」駅下車、西へ約 700 m。

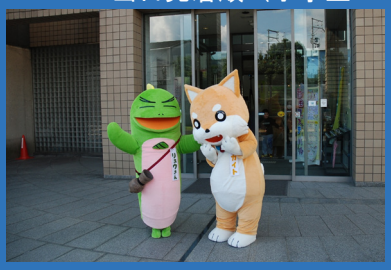
◆ワークショップ「弥生博がやってくる！」

日時：平成 29 年 8 月 6 日（日）午前 10 時～午後 3 時

内容：「土器・銅鐸パズル（常時体験可能）、
「考古楽カードバトル！」（常時体験可能）、
「弥生博のカイトとリュウさんと一緒に
考古楽カードバトル！」
（午前 11 時からと午後 2 時から、各回約 30 分）

場所：狭山池博物館 2 階ホール

当日先着順（小学生 3 年以下は保護者同伴、無料）



リュウさんとカイト

大阪府立弥生文化博物館提供

◆講座＆ワークショップ

「みて！さわって！ホネのふしぎ」

日時：平成 29 年 8 月 10 日（木）・19 日（土）

午後 2 時～午後 4 時（午後 1 時 30 分受付開始）

内容：本物のホネにふれてみよう！

会場：狭山池博物館 2 階ホール

当日先着順（小学生 3 年以下は保護者同伴、無料）

◆講座＆ワークショップ

「みんなでホネホネたんけんたい！」

日時：平成 29 年 8 月 26 日（土）　午後 1 時 30 分

（受付午後 1 時から）

講師：西澤真樹子氏（なにわホネホネ団団長、
大阪市立自然史博物館外来研究員）

内容：「わたしたちの体をささえてくれるホネ。いろんなホネをかんさつしながら、自分のホネもさわってみよう。さいごに、好きな動物のホネおめんをつくってもってかえろう。」

【講座】午後 1 時 30 分～午後 2 時ころ

【ワークショップ】（ホネのおめんづくり）
講座終了後～午後 4 時まで

会場：狭山池博物館 2 階ホール　定員 70 名、当日先着順、
小学生 3 年以下は保護者同伴、無料

講座風景 /Junji Yamanaka（photo）

ホネコ隊長